



国際ロータリークラブ第2670地区徳島第2分区

## 美馬ロータリークラブ週報

2010年9月14日 火曜日 Vol.210

- 例会出席者 20名(会員総数31名) 出席率 64.5%
- メーキャップ ありません
- ビジター
- 会長挨拶 廣川公利会長

先週の例会を欠席し、戸島副会長さんには大変お世話になりました。

本日、日本のリーダーとなる人が決まりましたが、ぜひ国民の為に我が身を捨てて死ぬ気でガンバっていただきたいと思います。まだまだ暑い日が続いていますが、暑さ寒さも彼岸迄と言われていますが、さてどうなることでしょうか？ 政治、経済、天候などなど予測すらできない事が起きています。このような時には『自分らしさを忘れずに生きる』ことが大切ではないかと思えます。

- 幹事報告 田中 義美幹事

到着書類

・小豆島ロータリークラブ50周年のあゆみ冊誌が届いています。

連絡事項

・ガバナー補佐クラブ訪問 11月9日 6:00から

・定例理事会があります。

2011～2012年度徳島第Ⅱ分区ガバナー補佐

美馬ロータリークラブ会員から候補者を推薦依頼(締め切り10月末日)

先週のビジター 森氏よりボランティアの募集依頼が来ています。

奉仕プロジェクト委員会で検討をお願いします。

・例会後に勉強会(例会出席の意義)があります。

- 委員会報告

藤田会員(インターアクト)

短期交換留学生の報告は次週とします。

- 卓話

小野会員(新世代活動)

新世代のための月間ということで卓話をいたします。

1996-97年度から、従来「青少年活動月間」の名称が変わり、「新世代のための月間」となりました。ロータリークラブが、30歳までの若い人すべてを含む新世代の育成を支援する活動に、焦点を当てる月間です。

「各ロータリアンは青少年の模範」という標語を、この期間中のクラブ会報や広報資料に使うよう奨励されています。

ロータリークラブは、地域指導者と若い人達がそれぞれの関心事などについて話し合う場を提供し、立派な地域社会をつくるのはみんなの責任であるという自覚を促します。

このあと、新世代のためのロータリープログラムを幾つか紹介され、その中で特にライラセミナーについての説明をされて、「新世代活動委員長として参加し、勉強して、地域の青少年と、何か一緒に活動して指導できるようにと考えております。」と結ばれました。

森 会員(地区ライラ委員)

過去3年ライラに3泊4日参加して、2回カウンセラーをさせていただきました。カウンセラーの経験を話しますと、1つのグループが男子8名女子8名、1つのキャビンで3泊4日の間 おはようからお休みまで、寝食を共にします。カウンセラーはロータリアンまたはその奥様で、私自身は後姿を観ていただくために、できるだけ自分の意見主張をやめて、討論を見守ることにて徹し、受講者が健康に留意して4日間を過ごせるように気遣いをしました。最後にいただいたメッセージ(寄せ書き)を見て「ああ、よかったな」ということで、非常に成長させていただきました。

来年の3月ですが、参加しないと分かりませんから、ぜひ参加してください、見学もできます。

■ ニコニコ

ありません

■ 欠席者

山口、林、石井、川田、野々村、澤田、吉田、千葉、浪越、渡川、三好  
各会員メイクアップをお願いします。

■ 次回例会

2010年9月21(火) 18:30より レストラン西岡